めいろうこどもえん　１月園だより

２０１６年度　年主題〈『平和』をともに〉

0･1･2歳児12月主題　「とりくんで」

月のねがい

◎日々の生活の中で祈ろうとする
◎保育者を仲立ちにして、友だちと思いを伝えながら遊ぶ
◎まわりの子どもや保育者とかかわって遊ぶ

3･4･5歳児1月主題　「協同」

月のねがい

◎神さまが与えて下さっている賜物を互いにいかして生活する
◎自分の興味ある遊びに、深くかかわる
◎友だちの思いや考えに気づき、それを受け入れる

今月の聖句

「私の目にはあなたは高価で尊い」

イザヤ４３:４

２０１７年となりました。昨年は熊本、鳥取震災のあと、年末になって糸魚川市で大火災が発生しました。今年は、是非、平穏な年であって欲しいと祈念しています。

それにしても、神様がおられるのなら、どうして災害や戦争が起きるのだろうと考えられる方もお有りと思います。神様はある目的をもって、地上に災害や争いが生じることを容認しておられるのです。それは、人間が困難の中でも、互いに助け合って立ち直る力を持っていることをご存知だからです。つまり、「神様は問題解決の道を備えられた上で、人間に訓練として災害を与えられるのだ。」と理解致しましょう。

さて、今月のことばは、新年にふさわしい、創造主の神さまの暖かい言葉です。神さまの目には、一人ひとりがかけがえのない尊い子どもであって、みんなが、健やかで幸福に育つことを願っておられます。人の子の親である皆様も、神さまの愛に負けないように、子どもの成長を信じて見守り養育に手を抜かないように致したいものです。

前理事長　池田公榮

１月の行事予定

１０日（火）	３学期始園式(1号:午前保育)
１２日（木）	１月生まれ誕生会
１８日（水）	おゆうぎ会予行　※お弁当
２６日（木）	※お弁当
２８日（土）	おゆうぎ会
３０日（月）	１号振替休日（２・３号希望者）
３１日（火）	持久走大会試走

２月の行事予定

３日（金）	まめまき
４日（土）	持久走大会（９時～）
６日（月）	持久走大会予備日
１４日（火）	２月誕生会
１５日（水）	冬の一日遠足　弁当日
２２日（水）	弁当日
２８日（火）	シオンの仲間大会

お知らせ

今般，柳　美衣保育教諭が入籍を経て，西川美衣となりましたので謹んでお知らせいたします。
今後とも宜しくお願いします。

２・３号認定児
新規入園申込受付期間
１／３１（火）～２／３（金）
定員に限りがあります。お早めに市福祉事務所へお申込み下さい！
必要書類は園にもございます。

はじめてのぼきん

このおかねは
おおいかも
しれないけど
すくない
かもしれない
だけど
ぼくの
まんぱいの
きもちだ

小二男児
『こどもの詩』より

子どもの思い・・親の思い・・

あけましておめでとうございます。本年ももどうぞ宜しくお願い致します。気持ちのよいお天気続きのお正月でしたね。

年末は、市民クリスマス会に参加させていただきました。一度きりの市民会館でのリハーサルでしたが、堂々とセリフや歌をうたい、クリスマスの出来事を市民の皆さんに伝えることができました。年中長の保護者の皆さんご協力本当にありがとうございました。

さて、今回は、私の次男の話をさせて下さい。息子は、市の駅伝大会の選考会にでることになり、9月からほぼ毎日学校帰りに市営グランドに行き走り込みをしていました。でも、選考会で負けてしまい、彼は、悔しくて珍しく大泣きでした。大げさですが、それからは勝負する事をとても嫌がりました。校内の持久走大会は、負けるのもそれを見られるのも嫌だという理由で走りたくない、出たくないの一点張りでした。そんな時、担任の先生が、「持久走は勝ち負けではなく最初から最後まで同じペースで走ることが本来の目的」と話されたようです。息子は先生からの話を晴れ晴れした顔で熱く話してくれました。そして、その日から、「自分のペースで最後まで走りきることを目標にする」と言い切り、練習を続け本番に臨みました。当日、せめて「3位以内でゴール！！」という親の願いをよそに、こちらがあきれるほどに爽やかに楽しそうに走っていました。その姿を見て、自分に心の余裕が無かったのかな‥と、なんだかいろいろと考えさせられた小学校最後の持久走でした。こどもはそれぞれの性格があり、向き不向きもあります。今、背中を押すところか、一歩ひいて見守るところなのか迷うこともあると思うのですが、常にその子の一番の理解者であり応援者でありたいなと思います。

3学期はおゆうぎ会、持久走大会と、子どもたちが一回り大きく成長する大事な行事が待っています。子どもたちのその時その時の思いをぜひ一緒に受け止め、応援してあげて頂けたらと思います。　森山

おゆうぎ会

新春に想う

新年明けましておめでとうございます。

皆様ご健勝の内に、二〇一七年（平成二九年）をお迎えになられたことと存じます。本年も、皆様にとって希望に満ちた素晴らしい年でありますよう心からお祈りいたします。

年明け早々、アメリカでは新大統領が就任しますが、過激な発言（それもツィッターで）に、関係国や企業も大いに振り回されているようです。それにしても、国際社会は目まぐるしく変動し、テロや紛争、自然災害が相次ぐなど予測困難な状況です。民衆は既存の政治に対して不満と怒りを爆発させ、国家や国民の分断が深刻さを増しています。経済や格差社会の問題だけではなく、地球温暖化における環境危機やシリアに代表される難民問題も深刻です。自国の利益さえ確保できればという閉鎖的な経済至上主義は、破綻に向かうことが明らかであるにもかかわらず、自己中心の道を突き進んでしまうのが、人間の人間たる所以でしょうか。いろんな意味で、「覚悟」が求められる時代になっていくようです。

安全保障や経済、子育て、少子化等々、不安要素が多すぎて、我々はつい「先を見る目」を渇望してしまいます。まだそれが望まれる社会を作り上げているとも言えます。効果的な投資、将来のための進学、老後の生活安定、安心安全の生活設計等々。また、子育てにも先を見すぎる傾向があるようです。横一列の成長や優位な能力を求め、そして期待してしまいます。一歩でも先んじて変化に反応し、最良のものを与えたい。「転ばぬ先の杖」とばかりに、様々な能力を身につけさせ、できうる限り障害となるものを取り除こうとする「親心」でもあります。しかし、子どもの未来を本当に予見することができるでしょうか。もし、これから先の道が非常に困難で、越えがたい山のように問題が待ち受けていると分かったら、大きな失望と共に歩む気力さえなくしてしまいそうです。もちろん、私も目先の状況に戸惑い、つい溜息を漏らしてしまうことがあります。「目に見える」ことに心を奪われ、本当に大切なものは目に見えないことを忘れているのです。神様は**「私の目にはあなたは高価で尊い」**と言ってくださいます。ありのままの自分がしっかりと受容されることほど平安なことはありません。先が見えないことは、むしろ幸いなことかもしれません。

三学期は、年長児にとってこども園生活最後の学期です。幼児教育の仕上げの時でもあります。それぞれの子どもたちにとって、思い出深い魅力いっぱいの日々にできるよう努めてまいります。保護者の方にも行事等でご協力をお願いすることになりますが、本年も宜しくお願いいたします。

園長

できたらかっこいい　ただしいやりかた　①

いよいよ３がっき！こあらグループのおともだちは、すこしずつ１ねんせいになるじゅんびをしよう！できなくてもだいじょうぶだよ！できたらかっこいいし、しっているとべんりなこと。じぶんでかんがえてチャレンジしてみよう！